

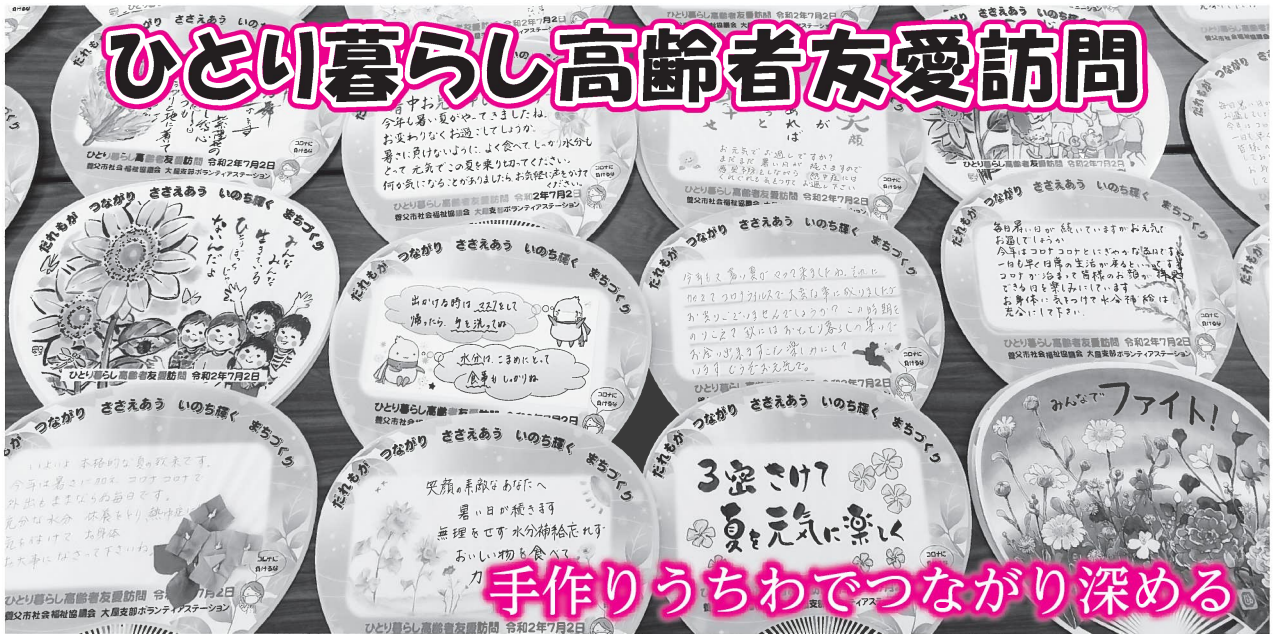
市民と福祉をむすぶ

# かけはし

第194号  
2020年  
8月

■編集発行／社会福祉法人養父市社会福祉協議会 〒667-0022 養父市八鹿町下網場320（地域交流センター「福祉の杜」）  
令和2年8月14日発行 ■電話（079）662-0160 ■FAX（079）662-0161 ■E-Mail :info@yabu-shakyo.jp  
■ホームページ http://www.yabu-shakyo.jp/

悪徳商法に対すなメッセーラシも届けました（7月2日、大屋地域内）



▲「気にかけてもらい嬉しい。ありがとう」と笑顔で話す高齢者

新型コロナウイルス禍の影響により、高齢者の孤立や閉じこもりによるフレイル（虚弱）の進行が心配されています。そこで、住民同士のつながりを途切れさせない取り組みとして、7月2日、大屋地域の87歳以上のひとり暮らし高齢者64人へ、ボランティア21人が友愛訪問を行いました。訪問先では、ボランティア手書きのメッセージ入りうちわを手渡ししながら、高齢者の体調や心配ごと、困りごとについて聞き取りをしました。「コロナで集う場もなく、寂しかった。ゆっくり話せて良かった」「このような訪問ならまた来てほしい。うちわも大切にに使わせてもらうわ」など嬉しそうに話す高齢者。ボランティアの藤岡勝子さんは「普段の生活の様子など話題が尽きず、改めて話し相手を求められていると感じました。ボランティアにとって活動の励みになりました」と感想を述べていました。

# コロナ禍で求められる 防災と小地域福祉活動

## 感染予防に配慮した避難所運営、 要援護者支援とは



▲福祉防災マップの見直し作業を行う畑区福祉連絡会のメンバーと  
本会職員(=7月17日、畑区中央公民館)

新型コロナウイルス感染症の拡大は、普段の生活にとどまらず  
災害などの非常時に、さらに大きな不安と影響を及ぼします。

本年も日本国内で豪雨災害が発生するなか、避難所での生活を  
送る被災者、また支援する関係者やボランティアは、目の前の被害  
とともに、目に見えないウイルスへの対応にも迫られています。

また、さまざまな行事やイベント、地域活動の自粛や縮小が、人々  
から居場所や生きがい、交流を奪っている現実があります。

コロナ対策とともにすすめる防災と地域活動を集めます。

### ▼各区の福祉連絡会で 「福祉防災マップ」を更新

毎年6月後半から7月にかけて  
開催する「地区福祉委員会」。旧  
小学校区ごとに関係者が集まる大  
人数での開催となるため、このた  
びは中止を余儀なくされました。

そのため、例年行っている「福  
祉防災マップ」の見直しや要援護  
者の情報などの更新を、今年も区  
ごとに福祉連絡会（区長、民生委  
員、児童委員、民生・児童協力委員、  
福祉委員等で構成）を開催し、す  
まっています。また、社協職員も  
要請があった区の連絡会に参加し、

防災についての情報共有をしたり、  
小地域福祉活動についての意見交  
換を行ったりしています。7月31  
日現在で市内163行政区のうち、  
117区がマップの更新を行い、  
そのうち43区に職員が参加しまし  
た。

### ▼更新作業で確認すること

更新作業では、区内の要援護者  
の情報を確認します。「先月から  
都会の子どもの家に行っている」  
「冬に体調を崩されてから、最近、  
姿をあまり見ない」など、同じ区  
に住んでいても、近隣住民の近況  
を把握できないことがあります。  
共有した情報は、プライバシーに  
配慮しつつ、災害などの緊急時は  
もちろん、日常の見守りあいに関  
与します。

### ▼感染対策を考慮した 避難行動

新たに配慮が必要なこととして  
避難所における感染対策が挙げら  
れます。

これまでと同じように、避難所  
へ多くの人々が避難すると「密集」  
が避けられず、感染のリスクが高

まります。しかし、命にかかわる  
緊急時に、避難をためらうことが  
あってもいけません。指定緊急避  
難場所（公民館等の第1次避難場  
所）が「密集」「密接」「密閉」な  
どの対策が困難な場合は、指定避  
難所（小学校等の第2次避難所）  
への避難や在宅避難（頑丈な建物  
の2階等への垂直避難）、親戚や  
知人宅へ避難するなど「分散避難」  
の検討も必要です。

新たな避難所確保や避難経路、  
避難者のなかに体調不良者がいた  
際の対応などを、あらかじめ区内  
で話し合っておくことが重要です。  
また、非常時持ち出し袋には、マ  
スクや消毒液、体温計などを加え  
ておくことも必要です。

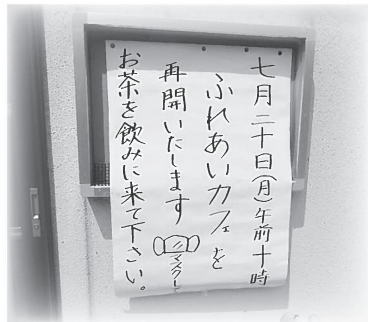
### ▼養父市一斉避難訓練の実施

更新した「福祉防災マップ」は、  
8月中に、各区の区長へ配付しま  
す。今年も9月6日に予定されて  
いる養父市一斉避難訓練で活用し、  
区内の危険箇所や要援護者の確認  
を行うとともに、感染対策も考慮  
した避難訓練や区民全体への予防  
啓発など『新たな防災の取り組み』  
の推進が求められます。

## 三密を回避(感染予防)しながら、

## 親密(つながり)を保つ

### 小地域 福祉活動



▲換気、マスク着用、消毒などに配慮して再開した「坂本ふれあいカフェ」

▶ゆったりと席をとり、くつろいでおしゃべり(=7月20日、坂本倶楽部)



### 感染予防と、ささえあい、ふれあい活動の両立

#### ▼つどい場再開の悩み

これまで多くの区で活発に行なわれてきたふれあい喫茶やふれあいサロンなどの活動も自粛や中止となりました。

緊急事態宣言解除後、徐々に、これらの活動を再開する動きが見られますが、感染拡大に不安を覚え、再開に踏み切れないところも多くあります。

「このような状況でふれあい喫茶をしてもよいのだろうか」「今年いっぱいには事業をやめた方がいいのでは」といった声も聞かれます。悩みながらの自治会活動、小地域福祉活動をすすめている現実が見えてきます。

#### ▼欠かせない社会とのつながり

現状では感染予防の取り組みは、必須です。しかし、仕事や買い物、通院、教育などと同じく、さまざまな社会活動や文化活動も人の暮らしにとって欠かせないものです。このような時だからこそ、**新たな生活様式でのコミュニティづくり**を模索していく必要があります。

#### ▼ふれあい喫茶を再開

7月20日、坂本区では、以前は毎月1回実施していた「ふれあいカフェ」を、5か月ぶりに再開しました。マスク着用を事前に呼びかけ、室内も冷房を使用しつつ、窓を開け換気を徹底。席の間も広くとりました。久しぶりの開催を楽しみにしていた住民10数人が集まり話に花を咲かせました。

また、開催日に合わせ、**近隣の店舗が惣菜やパン、和菓子などを出張販売し、**買い物に行きにくい人の支援に一役担っていました。

世話役のひとりである民生委員・児童委員の田村繁子さんは、「コロナ拡大以降、地域内の交流



▲以前から、ふれあいカフェに合わせ出張販売。美味しそうなパンや惣菜に、どれを買おうか迷うのも楽しみの一つです

が途切れていると感じていました。「家にも一人、二人だけ。会って話をしたい」との声もあり、自粛で機会をなくしているのが心苦しかった。おそろおそろの気をつけたら再開できると考えました」と語りました。

#### ▼動き始めた地域の情報を発信

このたび社協では福祉連絡会と**社協をつなぐ情報紙「ねっとわーく」**を発行しました。感染予防とともに生活することが求められるウィズコロナの時代に沿った地域活動を紹介しています。身体的な距離はとつても、心の距離は近づける取り組み。それはこれまでの小地域福祉活動となら変わりありません。

# 今月の地域だより



## 区民の笑顔を見たい

## 中村区ミニデイを開催

7月21日、小佐ふれあい倶楽部で中村区ミニデイ（中村区と自治協議会共催）が開催され、高齢者16人が参加しました。

イベントの自粛が続ぎ、寂しさを感じていた濱順市区長は、区役員や老人クラブ会長、ボランティアなどと相談し、ミニデイを開催。マスクの着用や会場のこまめな換気など、感染防止を心がけました。

参加者は距離をとりながらも「元氣とんさったか」「〇〇さんどうしとんさる」など久々のつどいを喜びながら近況を話し合っていました。

また、関心の高いコロナウイルス感染症対策について、養父市健康課の珍坂美紀保健師から手洗いのポイントやマ



▶濱区長（左）が「食事の時はマスクをとるので小声で話してください」と冗談まじりであいさつすると笑い声がもれました（11月21日、小佐ふれあい倶楽部）



▲珍坂さんの感染症対策の話を熱心に聞く参加者のみなさん

スク着用の大切さなどを教えてもらいました。

濱区長は「ミニデイを行うか悩んでいました。みなさんにも協力してもらいながら短い時間ですが楽しんでもらえてよかったです」と話し、参加者は「外出することが減っており、こうやってみんなの顔を見ながらおしゃべりできて本当にうれしいです」と満面の笑顔でした。

## 令和2年度7月豪雨 災害義援金の募集

7月3日からの豪雨により、各地で記録的な大雨となり、洪水や土砂崩れなどの災害が各地で発生しました。

養父市社協では、被災された方々の支援のため義援金を募集しています。

また、寄附先を指定することもできます。

### 【寄附指定先】

熊本県、福岡県、大分県、鹿児島県、岐阜県、佐賀県、島根県

### 【問い合わせ先】

養父市社会福祉協議会 本部・各支部へお問い合わせください

- 子育てサロンそよ風
  - 日時 8月24日・31日(月)
  - 日時 9月7日・14日(月)
  - 日時 10月11日・18日(月)
  - 日時 10月25日・11月1日(月)
- 子育てサロン関宮
  - 日時 8月24日(月)
  - 日時 10月11日・18日(月)
- 子育てサロン高柳
  - 日時 8月26日(水)
  - 日時 10月11日・18日(月)
- 子育てサロン伊佐
  - 日時 9月7日(月)
  - 日時 10月11日・18日(月)
- 子育てサロンすくすく
  - 日時 9月8日(火)
  - 日時 10月11日・18日(月)
- 子育てサロン三宅団地集会所
  - 日時 9月11日(金)
  - 日時 10月11日・18日(月)
- 子育てサロンそよ風
  - 日時 8月24日(月)
  - 日時 10月11日・18日(月)
- 子育てサロン関宮放課後ブレイパーク
  - 日時 9月4日・25日(金)
  - 日時 10月11日・18日(月)
- 子育てサロン関宮健康増進施設
  - 日時 9月7日・28日(月)
  - 日時 10月11日・18日(月)
- 子育てサロン大屋小学校
  - 日時 9月7日・28日(月)
  - 日時 10月11日・18日(月)

\*新型コロナウイルス感染予防のため、予定が変更になる場合があります。



□大屋地区自治協議会  
事務局長 羽瀨 一代さん

## 今月の かけはしさん

□大屋地区では、地域のふれあいの場となるよう計画した「□大屋ふれあい喫茶」を地域内のボランティアグループの皆さんに運営していただいています。  
今年度は新型コロナウイルスの影響で開催を見合わせていましたが、緊急事態宣言解除後の6月より開催しました。皆さん心待ちにしてください。今年度はスタートすることができました。今後とも利用していただき、方々が楽しく「また行ってみよう」と思え、校区の拠り所となる場所づくりを目指し、活動していきたいと思っております。

## 善意銀行だより

令和2年6月16日〜令和2年7月15日（敬称略）  
預託者のご了承をいただいた方のみ寄附金額を掲載しています  
養父市善意銀行へ寄附金の預託をされた方は寄附金控除を受けられる場合があります。  
詳しくは事務所までお問い合わせください。

▼香典返し	浅野 橋本 左内 30,000円	▼物品の寄附	駅前 藤盛 義弘
吉井 白岩 義光 30,000円	▼亡夫供養	下網場 島田美恵子	下網場 島田美恵子
青山 多田 初江 30,000円	▼亡父供養	一部 林建設工業(株)	一部 林建設工業(株)
大谷 岸田 明美 20,000円	▼亡妻供養	小 城 長島 悦夫	小 城 長島 悦夫
▼亡母供養	由良 藤尾てる子 50,000円	小 城 大垣 善伸	小 城 大垣 善伸
下吉井 川本 勲 30,000円	尾崎 中村 泰三 30,000円	長 野 岡山千代子	長 野 岡山千代子
▼供養	大杉 故正垣 昇 30,000円	浅野 きゆうり 橋本真壽美	浅野 きゆうり 橋本真壽美
▼善意の寄付	下八木 太田美代子 10,000円	糸原 ほづれん草 土居 雅	糸原 ほづれん草 土居 雅
匿名393回 10,000円	大屋市場 山田 能子	中 間 上垣 巖	中 間 上垣 巖
匿名 1,700円	切手 田中美智子	糸原 水田 秀直	糸原 水田 秀直
匿名 4,000円	中 田中美智子	上 山 上垣 政雄	上 山 上垣 政雄
匿名 5,000円	水菜、ほうれん草 井上建設	卵 山田 能子	卵 山田 能子
匿名 1,000円	畑用土 岩崎 郁乃	紙おむつ、浣腸液	紙おむつ、浣腸液

▶新型コロナウイルスの影響で生活に困窮している世帯に向けて食料品を提供いただきました。ありがとうございました。（11月6日、コープこうべ共同購入センター但馬先月号掲載分）



◆寄附金 30万6,300円  
ありがとうございます。

尾崎 間戸場逸夫  
二ノ口 西垣のぶ江  
葛畑 11人  
匿名 11人  
半袖Tシャツ、浣腸液、すもも、毛糸、ポータブルトイレ消臭液、マスク、紙おむつ、切手、玄米、水菜、きゅうり

▼フードバンク事業  
コープこうべ  
共同購入センター但馬  
インスタント食品、調味料、飲料ほか

★前回の答えは  
『解除』でした  
西垣 力徳さん（三谷）  
正垣 要さん（十二所）  
西田 則子さん（夏梅）  
以上3名の方が当選されました。  
おめでとうございます。

■応募方法 はがきまたは、FAXに答えと住所、氏名、ふりがな、年齢、電話番号、「かけはし」を「ご覧になったご意見・ご感想」をお書き添えの上、「ご応募ください」。  
正解者の中から抽選で3名さまにフオカードを贈ります。

■メ 切 令和2年8月31日必着  
■応募先 〒667-0022  
養父市八鹿町下網場320  
「福祉の杜」内  
養父市社会福祉協議会  
FAX 662-0161

# おめでとう

分割  
バズンバズン

Ｑｏカードが当たる！

バラバラになった漢字を組み合わせて漢字2文字の言葉を作っね。

■ヒント 感染〇〇

# 総合相談所のご案内

いずれも相談無料

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため予定が変更になる場合があります。

## 心配ごと相談・結婚相談 13:30~16:00

身の回りの困りごとや結婚に関する相談はありませんか？

- ◆ 8月28日(金) 関宮ふれあいの郷
- ◆ 9月4日(金) 地域交流センター「福祉の杜」
- ◆ 9月11日(金) 社協養父支部
- ◆ 9月18日(金) 大屋保健センター

## ◆WEL(うえる)♥縁(えん)♥友(とも)♥婚(こん)

※毎月第2・第4日曜日に開設する結婚相談(無料)

- 日時 9月13日(日)、27日(日) 13:30~16:00
- 場所 ウエルシア養父上箇店「ウエルカフェ」

## 弁護士による無料法律相談 13:30~16:30

先着6人の予約制となっていますので、事前に電話でお申し込みください。

- 期 日 令和2年9月16日(水)
- 場 所 大屋保健センター
- 相談時間 1人30分程度
- 申し込み先 養父市社協本部 ☎079-662-0160

## くらしの法律相談 8:30~17:00

消費者被害や訴訟問題、成年後見制度、日常生活自立支援事業などの相談を社協窓口で受け、担当弁護士に伝えて問題解決のお手伝いをします。

相談は、毎週月~金曜日までの常時、本部及び各支部で受付けています。



かの たつき  
狩野 樹月ちゃん 1歳2カ月  
(上箇・男の子)



宝

うちげえの

## お母さんの紗知さん、お父さんの哲也さんに聞きました♪

### ◆名前はどのようにつけましたか？

大きな樹木のようにどっしりと、そして、月のように周りを明るくするような優しい子になりますようにという願いをこめて。

### ◆今、興味をもっていることはなんですか？

せまい所に入るのが好きで、家具と壁の隙間に挟まったり、イスの下にもぐったり、おもちゃのアーチをくぐったりして遊んでいます。

### ◆ご両親から一言メッセージ

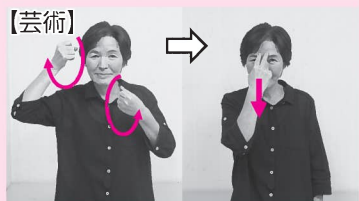
毎日いっぱい笑顔をありがとう。これからたくさんの新しいものに出会って、元気いっぱい大きくなってね！

## みんなの手話教室 第34回

### 【気持ちの表現に関する手話編】

手話は、手指の動きや表情、動作などで表す目で見る言葉です。耳が不自由な人とのコミュニケーションだけでなく、様々な場面で広がってきています。八鹿手話サークルの小林八重子さんに、気持ちの表現に関する手話を教わりました。

### 芸術の秋、美術展にいられてうれしいわ



両手をにぎり左の写真のように構え手首を返したあと、目の前で右手の人さし指と中指をたて下にする



手を広げ、両手で顔をあおぐようにする



両手を開き重ねるように構え、右手の甲で左手の平を2~3回を軽くたたき「絵」のあと、指を開いた両手を左右に2回開く「展示」



人さし指を引き寄せる「来る」



右手の指先で左胸にふれたあと右胸にふれる



指先を開き、軽く胸にあて交互に上下する

### 【関連用語】



両手を握り、小指側でおなかのあたりを2~3回たたき



右手の親指とほかの4本の指の間を開け、胸の前で閉じる

### ワンポイント

手話で大切なことは、伝えたいことを正確に分かってもらうことです。声を出しながら動作はゆっくり大きく、表情豊かに表わしましょう。



この広報紙は共同募金配分金が使われています。